



## 「その1秒をけずりだせ！」

校長 山崎 二郎

令和7年（2025年）が幕を開けました。昨年中、保護者・地域の皆様には、様々な場面においてご支援、ご協力いただきありがとうございました。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

さて、毎年1月2日、3日には、お正月の風物詩ともいえる「箱根駅伝」が開催されています。「箱根駅伝」は、東京の大手町から箱根までの往復約217kmを10人の選手が襷をつないで勝負を競い、毎年多くのドラマが生まれています。今年は青山学院大学が大会新記録で2連覇を達成しましたが、どのチームも襷に込められた思いを背負って力強く走る姿や限界を超えても必死に襷をつなごうとする姿などに、多くの人たちが感動したと思います。

少し前の話になりますが、2011年の「箱根駅伝」では、早稲田大学が、3連覇がかかっていた東洋大学に21秒差で優勝しました。そのときの東洋大学の選手たちからあふれ出る悔しさはテレビ画面からもよく伝わってきたのを覚えています。

後日、選手たちが大会について振り返ったときに、「全員が1秒を大切にしていれば…」といった言葉が選手たちからあったそうです。そして東洋大学の選手たちは、「1秒をみんなで背負う」という思いから、「その1秒をけずりだせ！」をスローガンにして、その日から一年間、厳しい練習に取り組んできました。そして2012年の大会では、東洋大学は当時の過去最速の記録で見事優勝することができました。

たった1秒かもしれませんが、その1秒が積み重なるとすごい記録になるのです。そして何より、1秒をけずりだそうとする強い気持ちが、過去最高の記録を生み出したことにつながったのかもしれません。

3年生の皆さんは、いよいよ受験です。たった1問でも、5教科で5問、5～10点もの差になります。1点、2点が合否の分かれ目となる高校入試では、その差はとても大きな違いです。「その1点をけずりだせ！」の気持ちで試験に臨んでください。

1、2年生の皆さんは、次の学年へのカウントダウンです。今の積み重ねが皆さんの未来を創ります。「その1秒をけずりだせ！」の気持ちで勉強や部活動、学校行事に取り組んでください。時間は誰にも平等です。限りある時間を有効に使い、本年も三原台中生の大きい飛躍を願っています！



**Congratulation!!**

※敬称は省略させていただきます

☆ソフトテニス部



- ・練馬区中学校ソフトテニス学年別大会  
【第2学年男子の部】第5位 ペア
- ・野崎杯足立区中学校冬季ソフトテニス研修大会  
【女子団体戦】第3位
- ・練馬区中学校ソフトテニス学年別大会  
【2学年女子の部】第5位 ペア  
【2学年男子の部】第5位 ペア

☆税の標語



- ・練馬東間税会入選 2年

☆税についての作文



- ・練馬東納税貯蓄組合連合会会長最優秀賞 3年

☆朝ごはんコンクール



- ・銅賞 2年、
- ・銅賞 1年

☆バレーボール部



- ・第3ブロック交流会 第5位  
優秀選手賞

☆バスケットボール部



- ・第24回練馬ジュニア杯1年生交流大会  
【男子の部】優勝

☆陸上競技部



- ・第77回練馬区民スポーツ大会  
【駅伝中学男子の部】  
第2位 1年、2年、2年、2年、2年
- ・第1回ジュニアユーストラックレース兼東京リレーフェスティバル  
【中学共通女子200M】第3位 28秒57